

平成30年度 山梨県校友会総会

平成30年度山梨県校友会総会が令和元年6月8日(土)、甲府市の古名屋ホテルにて開催されました。

午後2時より梁瀬洋治県校友会専務理事(69回)の司会のもと、新藤公生県校友会副会長(67回)の開会の辞で始まり、物故会員への黙祷、校歌斉唱の後、戸沢茂紀県校友会会長(62回)の挨拶、来賓の橋本博之校友会本部常務監事(67回)から母校の近況、国家試験の現状などをお話いただき、その後、三森幹夫山梨県歯科医師会会長から挨拶をいただきました。

引き続き、県政功績者表彰の井出公一会員(65回)、日本学校歯科医会会長表彰の藤原博会員(67回)の受賞報告、続いて橋本常務監事より今村靖会員(71回)、田中隆会員(71回)の校友会功労者表彰が行われました。新入会員として、佐藤

裕介会員(101回)、戸澤信也会員(101回)の紹介と挨拶の後、議事に移りました。

吉田英二会員(71回)が議長に選出され、平成30年度の会務報告、一般会計ならびに共済部会計の現況報告がなされ、議題として令和元年度の事業計画案、一般会計ならびに共済部会計案、さらに会費徴収方法と役員改選についてそれぞれ提出、承認され、滞りなく定時総会は終了しました。



講演する吉岡講師

続いて吉岡裕雄新潟病院訪問歯科口腔ケア科講師(96回)に「有病者に対する訪問歯科診療はどこまでできるか」についてご講演いただきました。有病者の疾患に対する対応やリスク管理、また、認知症患者や摂食嚥下障害の診断と対応など、これまでの苦労とともに訪問診療の現状をお話いただきました。

集合写真撮影後、懇親会会場に移動し、戸沢会長の挨拶、渡辺寿満子県校友会監事(56回)の乾杯により開宴となりました。昔話はもとよりさまざまな話に花を咲かせ、とても楽しいひと時を過ごしました。

新藤副会長の閉会の言葉により、令和初の山梨県校友会総会は無事終了となりました。



平成30年度 山梨県校友会総会 令和元年6月8日 於 古名屋ホテル

(岡部俊秀・78回記)